

五井七名ノ長津各工場(野合在美治外井三名)廿日令各工場相模  
吟一ノ外六名以ノ日入場者ハ

本工場 二八八八十一人

兵庫分工場 四百二十七人

青合分工場 七百四十人

之ノ前日比シテ甚クシク其数ヲ増シ入場者ハ此ノ數ナリ  
三時半退場セリ

如上其日令各工場ハ約九割ノ者其数ナリ示シテ復後二時シテ  
二及シ兵庫分工場ハ依然少敷ナリ是等ニ漸次軽化セシム  
實ニテ日工場鑄工科役付職工務本邦外下各名ハ亦之  
日夜車池履全場寺ノ集令協議シタルカ其日各名自四圍  
ノ情勢力ニ依リ已ヤナク半減ノ途中ニ投シタルモノ爾来亦多  
ク即チ之徒了ニ遷延紛糾ヲ醸スル社会ニ対シ申沃ナントシ

部下職工ヲ勸誘シ多敷工場セシメト奔走中ナリ

(七月廿七日)

廿七日(休業)明午三時(八年前)時ヨリ往々入場者雖モ七時迄  
各工場入場ハ推定スルニ至スハ状態ナリシカ其日特ニ入場ノ切時  
刻ヲ寛大ニシ本工場以下入場人員ハ總計六〇七二人

本工場 四七五〇人 (之ノ日比シテ一八六九人増)

兵庫分工場 五五八人 (一三一人増)

青合分工場 七六四人 (二四人増)

之ノ日及ハトキハ解雇スルニトシテ得以増令ハ解雇者ナシ又  
ノ規定アリ若シ其日休業スルトキハ解雇ノ必要ニ依リテ其日  
トノ野合令ヨリ其数増加セリトノ野合工團ノ見解ハ之ヲ否定シ得  
理由アリ未タ其数観ヲ許サストセリ此日採束者本工場一人兵庫分